

## » グローカルマネジメント副専攻プログラム(GMP)とは?

→ 地域に根ざしたグローバルリーダーを育成するプログラム!!

地域と世界の  
両脚を備えた人材



### 副専攻プログラムって??

~通常4学科の主専攻に加えて学ぶプログラム~

#### 主専攻

2年前期  
から所属

#### 商学部

●経済学科 ●商学科 ●企業法学科 ●社会情報学科

主専攻卒業  
所要単位  
**124単位**

主専攻のほかに副専攻を学ぶことで、  
知識や経験が広がり、  
その後の進路の幅が広がること  
間違いなしよ。

副専攻修了  
所要単位  
**30単位**

#### 副専攻

2年後期  
から所属

#### グローカルマネジメント副専攻プログラム

副専攻修了所要単位の30単位のうち18単位まで  
主専攻卒業所要単位に含めることができます。

## » どんなプログラムか聞いてみよう!!

修了生の声  
VOICE

平成29年3月 卒業



平成30年3月 卒業



令和2年3月 卒業



高瀬 尚輝 さん

平成28年度修了生  
大手IT企業勤務

★GMP所属のきっかけは?

国際感覚と語学力(英語)を磨いて、キャリアに活かしたいという強い思いと、新しいプログラムに挑戦できることに魅力を感じ、所属を決意しました。

★所属した感想を教えて下さい。

GMPでは、経済・商学系の専門科目を留学生と共に英語で学びます。自身の英語力不足から課題等で苦労したこともありましたが、一期生の仲間と切磋琢磨しながらやり遂げられたことに、大きな達成感を感じています。

★将来の目標・野望を教えてください。

GMPで得た知識や経験を活かし、グローバルな職場環境で様々なキャリアを積むことが以下の目標です。しかし、将来的には再び北海道に戻り、ローカルビジネスを通して地域振興に貢献したいと考えています。

★読者へのメッセージ

大学生活は人それぞれですが、主専攻の他に副専攻を持つことは、商大ならではのことです。副専攻には、向学心の高い学生が集まり、自然と自分のモチベーションも高まります。充実した大学生活を望む方や、「世界で活躍するビジネスパーソンになりたい!」という夢を持っている方は、ぜひ所属を目指してみてください!

主専攻のほかに副専攻を学ぶことで、  
知識や経験が広がり、  
その後の進路の幅が広がること  
間違いなしよ。

★読者へのメッセージ

私は海外との関わりが不可欠となる現代のビジネス環境において、国境関係なく活躍できる人材を目指して成長し続けたいと考えています。GMPでの学びや経験を活かし、各国の文化に合わせてカスタマイズした日本商品を世界の市場に広げたいです。

★読者へのメッセージ

GMP科目は、授業が全て英語で行われることや、学生が能動的に学ぶ授業が多いことから、他の授業と比べて、少し難しく感じることがあるかもしれません。しかしだからこそ、モチベーションの高い学生と共に、自分自身を成長させられる環境だと思います。自分で限界を作らず、まずは挑戦してみて欲しいと思います!

国立大学法人 小樽商科大学

# グローカルマネジメント 副専攻プログラム



THINK GLOBAL ACT LOCAL

## » グローカルってなに?



グローカルとは、グローバルとローカルを掛け合わせた造語。

グローバル(地球規模)な視野で考え、ローカル(地域視点)で行動する  
という考え方です。

### これからグローバル社会で身につけたい 3つの力

1 地域を理解する力  
・実践力

2 世界で通用する  
経営の専門知識

3 異文化理解  
・言語能力

3つの力を身につけて  
地域に根ざした  
グローバルリーダーになろう!!

地域と世界で  
活躍する  
ビジネスパーソン

## » どんな科目があるの?

1

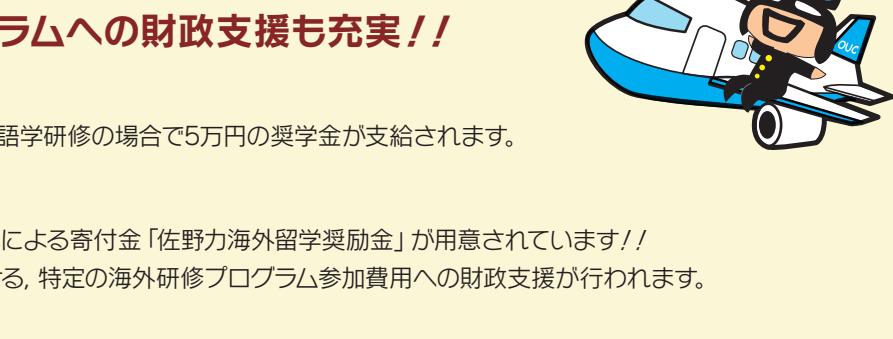
地域を  
理解する力  
・実践力

2

世界で  
通用する  
経営の  
専門知識

3

異文化理解  
・言語能力



### 地域キャリア教育科目群

地域教育とキャリア教育が行われます。地域視点を養う教育を推進し、地域社会・北海道の一員としての意識、意欲及び責任感を育成します。産学官のネットワークにより、北海道経済の強み・特色を学ぶことができます。

【科目例】「地域学」「地域活性化システム論」「グローバリズムと地域経済」  
「社会連携実践(通称マジプロ)」など

### グローバル教育プログラム科目群

英語により、経済・ビジネスなどの専門教育が行われます。海外協定校からの交換留学生とともに学ぶことで、身近に外国語や外国文化に触れる機会が創出されます。また、留学時に協定校で取得した単位も認定されます。

【科目例】「グローカルマネジメント入門」「グローカルセミナーⅠ～Ⅳ」「ビジネス経済学Ⅰ・Ⅱ」「アジア太平洋経済協力」「グローカルインターンシップ」など

### 言語文化教育科目群

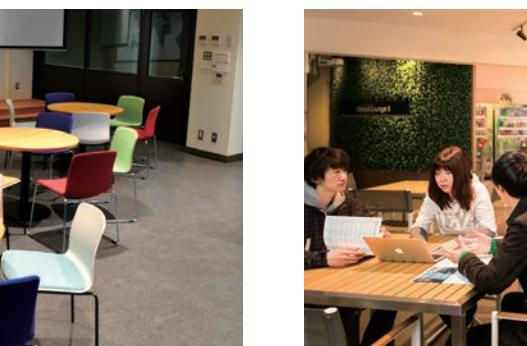
語学研修やサマープログラムなどの海外研修プログラムである事情科目、多言語・異文化理解志向科目で構成され、外國語と異文化理解についての教育が行われ、4年間で継続的に言語コミュニケーション・異文化理解の能力を向上させます。

【科目例】「アメリカ事情」「ヨーロッパ事情」「アジア・オセアニア事情」「ビジネス英語Ⅰ・Ⅱ」「比較文化Ⅰ・Ⅱ」「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」など

## » グローカルな環境から未来が創造される

### グローカルラウンジⅠ・Ⅱ

多様な国際的バックグラウンドを持つ学生が自由に集い、  
多言語、異文化理解を深めるための多様な学びの拠点。



### コラボルーム

産業界、自治体、教育機関、地域住民などのステークホルダーが集まり、学生、教職員との対話を通じて新たなアイデアや問題の解決手段を見つける場。



### 学生起業サポートルーム

起業を目指す学生が利用する起業家教育の拠点。OBからのアドバイス、学生ベンチャー企業同士の相互交流も。

